

2023年6月30日

第13期（2022年4月1日から2023年3月31日まで）

貸借対照表及び個別注記表

株式会社 阪急キッチンエール関西

貸借対照表

(2023年3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)	1,970,531	(負債の部)	4,006,961
流動資産	1,076,061	流動負債	2,825,399
現金及び預金	10,178	買掛金	454,892
売掛金	882,560	短期借入金	1,759,391
商品	131,129	一年内長期借入金	237,840
貯蔵品	13,734	未払金	150,641
前払費用	12,989	未払費用	101,973
仮出金	915	未払法人税等	746
未収法人税等	0	未払事業所税	7,781
未収入金	28,650	前受金	90,341
貸倒引当金	△4,097	預り金	3,582
		賞与引当金	18,210
固定資産	894,470		
有形固定資産	709,532		
建物附属設備	0	固定負債	1,181,561
機械及び装置	770	長期借入金	1,154,089
器具及び備品	28,737	退職給付引当金	15,431
建設仮勘定	680,024	役員退職慰労引当金	12,041
無形固定資産	62,893		
ソフトウェア	40,431	(純資産の部)	△2,036,430
施設利用権	0	株主資本	△2,036,430
ソフトウェア仮勘定	22,462	資本金	10,000
投資その他の資産	122,045	資本剰余金	2,500
長期前払費用	390	資本準備金	2,500
差入保証金	121,653	利益剰余金	△2,048,930
その他投資	0	その他利益剰余金	△2,048,930
		繰越利益剰余金	△2,048,930
合 計	1,970,531	合 計	1,970,531

個別注記表

重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

2. 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産の評価基準及び評価方法

通常の販売目的で保有するたな卸資産
評価基準は原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）によっております。

商 品	総平均法
貯 蔵 品	最終仕入原価法

3. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 定額法

無形固定資産 定額法

4. 引当金の計上基準

貸倒引当金 売上債権等の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権につきましては、貸倒実績率を使用し、貸倒懸念債権等特定の債権につきましては、個別に回収可能性を検討し、回収不能見込み額を計上しております。

賞与引当金 従業員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。

退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当社退職金支給規程に基づき、自己都合による期末退職金要支給額を計上しております。

役員退職慰労引当金 役員及び執行役員の退職慰労金の支給に充てるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

5. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

控除対象外消費税等の会計処理 控除対象外消費税等は、発生事業年度の費用として処理しております。

6. 収益及び費用の計上基準

商品の販売に係る収益認識 当社は食料品及び日用品等の個別宅配による販売を行っており、顧客へ商品を出荷した時点で収益を認識しております。

当期純損益金額

当期純損失 302,803千円